

# 兵庫県立はりま姫路総合医療センター

## 内科

### 指導担当医（役職）

八幡 晋輔（臨床研修センター副センター長 兼 総合内科診療科長）

### 実習概要

#### 概要

総合内科の主治医団の一員として4週間過ごします。オーダー（投薬等）は行いませんが、それ以外はほぼ初期研修医と同様に行動します。一般外来や救急外来では、問診や身体診察を行います。学生1人あたり入院患者さんを2～3人担当し、主治医団の回診や病状説明に参加します。担当患者の学生用カルテを記載し、検査や治療計画を立案します。カンファレンスでは、口頭での症例プレゼンテーションを行います。その他、カテーテルや内視鏡等、内科の各科で行っている検査等を経験します。

#### 医療面接

毎日必ず担当患者を訪室し、主治医団の回診にも同行して、医療面接と身体診察を行います。一般外来や救急外来で、問診や身体診察を行います。

#### 身体診察

担当患者を毎日診察します。  
主治医団の回診等で、一般的な内科的診察手技を一通りできるように、トレーニングを行います。

#### カルテ記載

毎日、学生カルテに記載を行います。上級医が記載内容をチェックし、指導します。

#### 症例プレゼンテーション

火曜日朝のカンファレンスで、担当患者のプレゼンテーションを行います。

## その他（特色など）

救急外来から入院する患者さんが多く、多彩な疾患の方が入院されます。

未診断症例の初期対応から、診断、治療まで、一貫して経験する機会が多いです。

内科の中の各診療科の特色ある検査等を複数経験できます。

## 学生へのメッセージ

偏りなく、全般的な領域の疾患群を経験していただくことができます。その中で、内科としての基本的な診療技術を学んでいただきます。また、総合内科での実習を基盤としながら、各診療科の特色を経験していただけます。学びの多い実習となるよう、準備してお待ちしています。